

%15

久しぶりに笑つたよ

敬老会で楽しいひととき

9月15日の敬老の日、町・町社会福祉協議会共催の「敬老会」が光中学校体育館で開かれ、およそ600人の方が参加しました。主催者あいさつで町長、社会福祉協議会長は、それぞれ「今の平和な社会は、激動の時代を生きて来られたみなさんのご苦労の結晶です。楽しいひとときをお過ごしください」と感謝の言葉を述べました。また、多くの来賓を代表して、森英介衆議院議員、伊藤丈県議、八角健一町議会議長が、「健康で、いつまでも長生きしてください」とお祝いを述べました。

式典後は、お待ちかねの芸能ショーや、新進気鋭「ビッグボーカイズ」の漫才では笑いの連続。第2弾は、人が宙を浮いたり、人形と人が入れ替わるマジックで、あっけにとられた参加者は驚きの連続でした。後半は、歌謡曲「麦畠」で知られる「オヨネーズ」による歌謡ショーが行われ、なじみの曲が流れるごとに参加者も一緒に歌い大合唱の一幕も。また、ステージへの飛び入りもあり、笑いあり、驚きありと、和やかな雰囲気となりました。参加者からは「久しぶりに笑つたよ」という言葉が聞こえてきました。



▲漫才コントで風船プレゼント！

%4

大学生と交流

II 東陽小学校 II



日本大学理工学部1年生30名が、教養ゼミ体験学習の一環として、9月4日に東陽小学校で実習を行いました。学生は各クラスに2~3名ずつに分かれ、児童と一緒に学んだり、遊んだりしながら交流を深めました。

また、学生たちは小学校での実習のほか、海岸清掃や老人ホームでの体験実習などを行いました。

訓練は、町職員及び消防団・消防署員を対象とした非常招集訓練に続き、多くの町民の参加のもと町内各避難所への避難訓練や初期消火訓練、要援護者の安否確認などが行われ、防災意識を高めました。

また、自衛隊による炊き出し実演、赤十字地域奉仕団による展示も行われました。

%7

いざという時に備え 防災訓練

大規模地震や火災発生などを想定し、9月7日に「防災訓練」が実施され2,051人が参加しました。

訓練は、町職員及び消防団・消防署員を対象とした非常招集訓練に続き、多くの町民の参加のもと町内各避難所への避難訓練や初期消火訓練、要援護者の安否確認などが行われ、防災意識を高めました。



▲消防署員によるAEDの操作説明



▼担架を作る訓練